

スローガン

1. 下水道による残業務の安定的継続のため、合理化事業計画の推進、転換業務の獲得
2. 下水道に接続されない浄化槽（合併）の社会的地位の確立
3. 新浄化槽維持管理システムの推進
4. 浄化槽（合併）を併用した農業集落排水処理業務事業計画の実現
5. 市町村の責務である一般廃棄物処理計画の策定推進
6. 一般廃棄物収集運搬業の責任業務の遂行



広 報

福島環整連

発行

福島県環境整備協同組合連合会

住所/いわき市内郷高坂町大町138番地2
 TEL 0246-27-8818 FAX 0246-27-8813

発行者 岡 光義

編集責任者 嶋原北斗

福島県環整連平成29年度研修事業報告



川渡フィールドセンター内 浄化施設視察研修会

本会は11月22日、宮城県大崎市の東北大学大学院農学研究所付属複合フィールドにおいて、川渡フィールドセンター内浄化施設の視察研修を行った。

この浄化施設は、日本大学工学部土木工学科の中野和典教授（福島県浄化槽協会副会長）のプロジェクトであり、「人工湿地における植物の役割」を題材に研修会が開催され、10名の会員が参加した。

研究の概要、実績などの説明をしていただいたあと、実際に稼働している浄化施設の視察を行った。

5段階に設置された人工湿地があり、汚水がどのように浄化

されるのか、処理水を見ながら紹介して頂いた。同敷地内において飼育されている30頭の畜産牛の畜舎排水（人間約70人分）を利用し、厳寒期を含む東北地方の気象条件下において、どの程度の汚水処理性能が実現できるのか、中長期的にどの程度の水質を維持できるのか、植物の存在がどのような影響を与えるのか等を明らかにするための実証実験を継続（2017年8月で8年が経過）している。

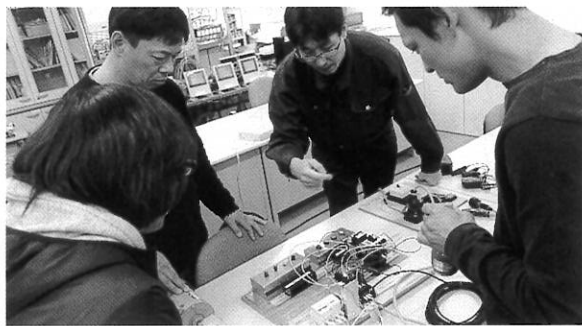
汲み上げた水を1段目の人工湿地に流すと、順にろ過され約1時間で5段目の人工湿地に到達する。1段目では約50%の固形物がろ過され、浮遊物が多く残る。2段目では固形物は見られなくなり、浮遊物も少ない。4段目では少し緑がかった水がきれいな水になっている。5段目に到達した時には、より透明できれいな水にろ過されている。

電気や特別な機械を使わず、自然の力の素晴らしさを利用して生活排水を浄化するという環境にやさしい実験施設を視察し、今後の展開に我々業界としても注目して行きたいと考えます。

（研修報告 嶋原北斗理事）



ポリテクセンターを活用した電気設備講習会



本会の平成29年度事業重点項目として総会で承認された研修事業の、ポリテクセンターを活用した電気設備講習会を県内4箇所で開催した。

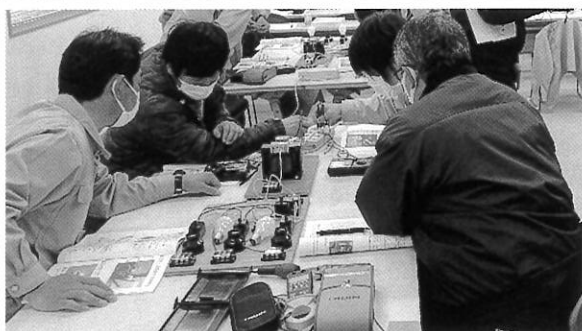
11月17・18日、福島市の「ポリテクセンター福島」会場には20名が参加、2月9・10日、郡山市の「福島県立テクノアカデミー」会場には14名が参加、2月16・17日、会津若松市の「ポリテクセンター会津」会場には17名が参加、2月23・24日、いわき市の「ポリテクセンターいわき」会場には21名が参加した。

測定器具を実際に使用して制御部品を分解、回路を制作しながら実習を行いながら



- 1 制御盤の見方
- 2 電気的安全
- 3 保護機器（漏電確認方法）
- 4 測定器（テスタ、検電器）の使い方
- 5 制御機器（リレー、サーマルリレー、保護機器）の仕組みと目的
- 6 リレーの故障診断
- 7 制御と回路図
- 8 原水ポンプの交互運転回路
- 9 水中ポンプの故障診断

- (1) 絶縁抵抗の測定、センサの故障診断
 - (2) 水中ポンプ制御回路のしくみ
 - (3) 水中ポンプの損傷状態とその原因
- 高度ポリテクセンター
講師 石田光芳 氏



講習を受けて、各会場でアンケート調査にご協力いただいた。各地区のアンケートの結果では、受講し大変役立つとの回答が多くあり、その理由として、専門的な知識及び技能・技術が深まった、新たな知識及び技能・技術が身についた、これまでの仕事を理論的に整理することができた、課題の解決や器具の不良の判断に役立つ、業務に役立てることが出来る、受講出来なかった人へ伝達・指導ができる、今まで配電盤点検は苦手でしたがこれからは積極的に行いたい、今までのトラブルを思い出しながら聞くと自分なりに原因などを理解できたなど、具体的な感想をいただいた。

また、今後も受講を希望する方の意見としては、実際にポンプやロータリーブロワなどを交換してみたい、シーケンサーによる制御が増えているのでその講義をお願いしたいなどがあった。

岡城孝雄特任講師派遣事業

いわき地区

開催日 平成29年12月13日
内容 中・大型合併処理浄化槽
維持管理ガイドラインの
抜粋と留意事項

Iガイドラインの対象浄化槽

- 1 処理対象人員51人以上の合併処理浄化槽であったり、し尿浄化槽の構造(旧構造基準)及びし尿浄化槽の構造方法を定める件の次の合併処理浄化槽①接触はっ気方式②回転接触方式③嫌気ろ床・接触はっ気式④長時間はっ気式⑤標準活性汚泥方式⑥回文式活性汚泥方式⑦膜分離活性汚泥方式⑧オキシゲーションディッチ方式⑨担体流動はっ気方式⑩間欠はっ気⑪凝集剤添加型はっ気槽
- 2 各処理方式に共通する保守点検及び清掃方法
- 3 各処理方式別の維持管理方法

II性能評価型(中・大型)浄化槽に係る留意事項

- 1 性能評価型浄化槽の出荷統計
- 2 51人槽以上のBOD、COD除去型浄化槽について
- 3 Ⅲし尿処理施設の前処理設備について

- 1 油脂分離層、グリストラップについて

参加人数 40名 (120分)



南相馬地区

開催日 平成30年2月9日
研修会第一部

内容 モアコンパクト型浄化槽(HY・KZ・FCE)X E)・浄化WNEXT・C A・MPCの6型式)の構造と特徴について

参加人数 23名 (60分)

研修会第2部
内容 モアコンパクト型浄化槽(6型式)の管理上・清掃上の問題点とその解決方法についての意見交換

参加人数23名 (65分)

意見交換会 (30分)

相双地区では、この規模の実践的な講習会は初めてで、全社員を参加させることが出来て良かったです。
また、岡城先生が我々維持管理・清掃業者の立場に立ってお話しされており、3名の受講者から質問が出て、活発な意見交換が行われ大変良かったと思います。

(担当 田原義久 理事)



全国環境整備連第43回全国大会 I N徳島

全国環境整備事業協同組合連合会第43回全国大会が、10月27日・28日の両日、徳島市の徳島グランヴィリオホテルで開催された。本会からは43名が参加。第43回全国環境整備連全大会では、廃棄物の適正処理・適正業務を実現するための責任区域の必要性をテーマに議論し、地域社会に貢献する業界となることを目的とした。

1日目は、大会式典を開催し優良従業員・優良役員を表彰。福島県から、優良従業員として2名が表彰を受けた。午後からは、3部構成で講演が行われた。2日目は、方針・本会議を開き各委員会、青年部の方針が発表され、本会議では大会スローガン・大会宣言がなされた。次回開催地は青森県。

永井 勇 (有) 須賀川環境 エンジニア
勤続20年
渡部利正 会津清掃(有) 敬称略
講演【第1部】
『廃棄物・リサイクル行政の最近の動向について』
講師：環境省環境再生・資源循環局適正処理推進課 課長補佐 村井啓郎 氏
講演【第2部】
『徳島県における廃棄物の現状と課題』

講師：徳島県民環境部環境指導課長 阿宮大明 氏
『くしま生活排水処理構想 2017』
講師：徳島県土整備部水・環境課長 片岡功一 氏
講演【第3部】
パネルディスカッション
『処理責任と適正業務について』
パネリスト
徳島県議会議員 長尾哲見 氏
弁護士 団野克己 氏
常葉大学教授 小川 浩 氏
全国環境整備連適正委員長 木村俊哉 氏

* 福島県環境整備連の動き *

実施日 行事名

平成29年

4・21 第1回三役会議・平成28年度会計監査

(郡山ビューホテルアネックス)

4・24 第1回総務委員会

(福島県青少年会館)

4・25 第1回理事会

(南東北総合卸センター)

5・26 平成29年度通常総会・第2回理事会

青年部第37回定時総会

(いわきワシントンホテル椿山荘)

6・22 第2回三役会議

(南東北総合卸センター)

6・29 第1回浄化槽委員会

(松宮酒店会議室)

7・27 一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま 第1回実行委員会

(南東北総合卸センター)

8・8 第3回三役会議・第3回理事会

(南東北総合卸センター)

8・18 一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま 打合せ会議

(いわき環境会館)

8・24 一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま 講演依頼及び名義後援依頼

(県庁・自治会館)

9・8

一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま 講演派遣依頼・講演依頼・名義後援依頼

(環境省東北地方環境事務所)

10・2 第31回全国浄化槽大会

(ホテルグランドパレス)

10・4 第4回三役会議・第4回理事会

一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま 第2回実行委員会

(南東北総合卸センター)

10・25 全清連 全国研修大会

(砂防会館)

10・27/28 全国環境整備連第43回全国大会

(徳島グランヴィリオホテル)

11・2 一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま 第3回実行委員会

(南東北総合卸センター)

11・10 一般廃棄物フォーラム2017 in

ふくしま

(南東北総合卸センターイベントホール)

11・17/18 ポリテクセンターを活用した

電気設備講習会

(ポリテクセンター福島)

11・22 平成29年度福島県環境整備連視察研修会

(郡山ビューホテルアネックス)

平成30年

2・9 岡城孝雄特任講師派遣事業 モアコン

パクト型浄化槽維持管理・清掃講習会

(南相馬市民情報交流センター)

2・9/10 ポリテクセンターを活用した電気設備

講習会

(福島県立テクノアカデミー)

2・16/17 ポリテクセンターを活用した電気設備

講習会

(ポリテクセンター会津)

2・23/24 ポリテクセンターを活用した電気設備

講習会

(ポリテクセンターいわき)

3・9 第6回三役会議・第6回理事会

(郡山ビューホテルアネックス)